

八幡神社の神祭

答志島（とうしじま）



【場所】三重県鳥羽市
答志町舞台ほか



島の人口：2,687人
島の面積：6.98 km²
(平成17年国調)

答志島、八幡神社の祭礼である「神祭」は毎年旧暦の1月17日～19日に行われます。弓引神事は、祭の中で最も盛り上がる迫力満点の行事です。「お的衆」と呼ばれる若者たちが、畳一枚半ほどの「お的」（木組みに紙を張って墨を塗ったもの）を担いで坂を駆け上がると、待ちかねた町民が次々とお的に飛び込み墨紙を奪い合います。人々は護符にかわるこの墨紙で家の戸口や船に「丸に八の字」を書いて、1年の大漁と家内安全を祈願します。弓引神事後、舞台では獅子舞が始まります。町民一人となって祝う勇壮な祭りは、島の若者たちによって今も受け継がれています。

写真上：お的を担いで坂を駆け上がるお的衆と墨を奪うために待ちかねる島民

写真右：獅子舞が鯛を丸呑みする様子



問い合わせ先：国土交通省都市・地域整備局離島振興課

〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3

TEL 代表 03-5253-8111(内 33-144) 直通 03-5253-8421